

厚生労働省 健康危機緊急時対応体制整備事業
令和8年度保健所災害対応研修（DHEAT 基礎編）企画運営リーダー研修
実施要綱

一般財団法人 日本公衆衛生協会

1 目的

災害時健康危機管理支援チーム(以下、「DHEAT」という)は、自然災害に伴う重大な健康危機発生時に防ぎ得る死と二次健康被害の最小化に対応することを活動理念とし、被災都道府県の保健医療福祉調整本部及び被災都道府県等の保健所の指揮調整機能等を支援するため活動してきたところである。

DHEAT の人材育成については、「災害時健康危機管理支援チーム活動要領」（平成30年3月20日健健発 0320 第1号厚生労働省健康局健康課長通知別紙）において、DHEAT の養成並びに資質の維持及び向上のため、厚生労働省、国立保健医療科学院、DHEAT 事務局、都道府県等において研修・訓練を実施することとされており、DHEAT 養成研修として「保健所災害対応研修(DHEAT 基礎編)」（以下「DHEAT 基礎編研修」という）を実施する予定である。

令和8年度より、本研修は DHEAT 基礎編研修と同様に、「保健所初動対応編(e-learning)」および「DHEAT 活動編(集合型)」に分けて実施する。あわせて、DHEAT 基礎編研修実施時の演習ファシリテーターとして活動できるとともに、各都道府県及び指定都市の本庁衛生主管部(局)における、災害対応研修等の企画立案・実施の実務を担うことができる人材(企画運営リーダー)の養成を目的とする。

(参考)

企画運営リーダー研修	保健所初動対応編	こちらの研修に係る説明です。
	DHEAT 活動編	
DHEAT 基礎編研修	保健所初動対応編	
	DHEAT 活動編	

2 主催

DHEAT 事務局：一般財団法人 日本公衆衛生協会（以下「協会」という）

3 開催日時、方法

企画運営リーダー研修	日時	方法
(1) 保健所初動対応編	9月中旬以後 ※9月29日に開催予定の DHEAT 活動編研修までに 要受講	【実施方法】 e-learning 【研修時間】 2時間程度(録画視聴形式) ※令和8年9月中旬に配信予定の動画をもと に自己学習 ※人数制限はありませんので、広くご視聴 ください。
(2) DHEAT 活動編	9月29日(火) 9:30~17:00	【開催形式】 集合研修 【研修時間】 1日 【開催場所】 ビジョンセンター 品川 (東京都港区高輪4-10-8京急第7ビル3階)

4 受講対象者

【保健所初動対応編】

次の①～③いずれかに該当する者

- ① 保健所で保健所初動対応訓練等を研修・訓練を企画運営する者
- ② 所属先で保健医療福祉分野の災害対応研修・訓練を企画運営する者
- ③ 保健所長、統括保健師など保健所の災害対応で統括的立場をとる者

＜保健所初動対応編 留意点＞

- ・受講者は、DHEAT 基礎編研修（保健所初動対応編）にて、ファシリテーター等の役割を務めていただくことを想定しております。
- ・受講者の選定および名簿管理は各都道府県で実施してください。受講申込は不要です。
- ・保健所初動対応編のみ受講された方には、当該研修の修了証は発行しません。

【DHEAT 活動編】

保健所初動対応編を受講しており、かつ、次の①～③いずれかに該当する者

- ① 都道府県、指定都市において、今後も継続的に災害対策を担当する者
- ② 過去に所属先において保健医療福祉分野の災害対応研修・訓練を企画運営した者
- ③ 過去に DHEAT 関連研修を受講した者

- 例）・災害時健康危機管理支援チーム養成研修（基礎編、企画運営リーダー研修、標準編、高度編）
・保健所災害対応研修（DHEAT 基礎編、企画運営リーダー研修）

＜DHEAT 活動編 留意点＞

- ・受講者は、今年度以降の DHEAT 基礎編研修（保健所初動対応編、DHEAT 活動編）において、企画運営リーダーとしてファシリテーター等の役割を務めていただきます。
- ・可能な限り、過去の DHEAT 基礎編研修受講者を優先して選定してください。
- ・都道府県においては、受講者 2 名のうち 1 名は保健師とすることを考慮してください。
- ・保健所初動対応編および DHEAT 活動編研修の両方を受講した方に、当該研修の修了証を発行します。

5 受講定員

【保健所初動対応編】

- ・制限なし

【DHEAT 活動編】

- ・各都道府県（指定都市含む）2 名
（指定都市が複数あり、DHEAT 基礎編研修（DHEAT 活動編）開催に関連して、増員が必要な際には事務局にご相談下さい。）

6 研修目標

【保健所初動対応編】

1. 一般目標

- (1) 発災直後から被災地保健所として担うべき役割および実施すべき行動を理解し、平時から備えることができる。
- (2) DHEAT 基礎編研修において、ファシリテーターとして演習の進行、参加者への助言および意見の整理を行うことができる。

2. 個別行動目標

- (1) 発災直後の保健所の役割を理解し、対応することができる。
 - ① 所内の災害対応組織体制を確立することができる。
 - ② 初動時に必要な情報の収集、整理、共有、および分析をすることができる。
 - ③ 保健所の活動方針を決定することができる。
- (2) 被災地域における保健所の役割を理解し、災害時の地域保健医療福祉提供体制を整えることができる。
 - ① 災害時の管内の市町村および関連組織等との連携体制を想定することができる。
 - ② 災害時に地域保健医療福祉分野において生じる課題を理解することができる。
- (3) 保健所における災害対応人材の育成を推進することができる。
 - ・ DHEAT 基礎編研修（保健所初動対応編）において、ファシリテーターを担うために必要な知識を習得する。
 - ・ DHEAT 基礎編研修（保健所初動対応編）および本研修資料をもとに、保健所における災害対応訓練の企画運営に参画することができる。

【DHEAT 活動編】

1. 一般目標

- (1) 被災地保健所を支援する DHEAT として担うべき役割および実施すべき行動について理解し、平時から備えることができる。
- (2) 被災地保健所として担うべき役割および実施すべき行動について理解し、平時から備えることができる。
- (3) 今後、各地域保健所等において企画運営リーダー研修受講者と共に、災害対応研修の企画運営をすることができる。
- (4) 本研修受講後、各都道府県等において DHEAT 基礎編研修（DHEAT 活動編）を実施するにあたり、各都道府県会場でのファシリテーターを担うことができる。
- (5) 今後、各都道府県等において DHEAT 基礎編研修（DHEAT 活動編）受講者等と共に、企画運営リーダーとして災害対応研修の企画運営をすることができる。

2. 個別行動目標

- (1) 被災地保健所および保健所を支援する DHEAT の役割を理解し、対応することができる。
 - ① 災害及び対応状況から被災地保健所が果たすべき役割を理解することができる。
 - ② 被災地保健所が意思決定を行うための情報の収集、整理、共有、および分析をすることができる。
 - ③ 被災地保健所が地域における保健医療福祉分野の災害対策の中心であることを踏まえ、保健所支援 DHEAT としての災害対応（支援）方針を示すことができる。
- (2) 被災地域における保健所および保健所を支援する DHEAT の役割を理解し、災害時の地域保健医療福祉提供体制を整えることができる。
 - ① 保健医療福祉調整地域本部を運営（会議体の設置や運営等）することができる。
 - ② 災害時の地域保健医療福祉における課題を整理し分析することができる。
 - ③ 被災地域で支援活動をする保健医療福祉活動チームおよび災害中間支援組織等の特徴を理解し、連携することができる。

- ④ 被災地域における保健医療福祉提供体制に必要な人的・物的資源の要請および配分調整をすることができる。
- ⑤ 保健医療福祉調整地域本部としての災害対応方針を示すことができる

(3) 被災地における DHEAT の役割を理解し、支援活動を実施することができる。

- ① DHEAT として活動できるよう心得を知り、平時からの準備することができる。
- ② 派遣要請から出発までの準備事項を理解し、派遣対応することができる

(4) 各都道府県および保健所における災害対応人材の育成を推進することができる。

- ① DHEAT 基礎編研修 (DHEAT 活動編) においてファシリテーターを担うことができる。
- ② DHEAT 基礎編研修 (DHEAT 活動編) および本研修資料等をもとに、企画運営リーダーとして災害対応訓練を企画運営することができる。

7 事前学習について

- ・ 研修当日までに、事前学習 (e-learning 等約 3 時間) が必要となります。
- ・ 事前学習カリキュラムについては、研修受講決定後、日本公衆衛生協会研修システム (以下「研修システム」という。) から案内します。P5 参照。

8 当日のカリキュラム(予定) ※研修内容やスケジュールは、変更となる可能性があります。

【保健所初動対応編】

研修時間	プログラム	方法	具体的内容	講師 (予定)
2 時間程度	e-learning	講義	保健所初動対応訓練の実施にあたっての解説	全国保健所長会

【DHEAT 活動編】

開始時刻	終了時刻	プログラム	方法	具体的内容	講師 (予定)
9:30	10:30	イントロダクション・ファシリテーションに関する解説			
10:30	11:00	講義 1 : DHEAT 活動について	講義	DHEAT 活動要領および活動ハンドブックをもとに DHEAT 活動に関する理解を深める。	全国保健所長会
11:00	12:30	演習 1 : 被災地のアセスメント 演習 2 : DHEAT 活動の導入	演習	避難所情報分析ツールの利用法を知り、DHEAT としての支援活動を考える。	全国保健所長会
12:30	13:30	昼食・休憩 (60 分)			

13:30	16:00	演習3：マネジメント支援（医療） 演習4：マネジメント支援（保健） 演習5：マネジメント支援（福祉） 演習6：地域保健医療福祉調整地域本部会議	演習	外部からの保健師、各種支援チーム及び物的資源の配分調整を行う。災害時の諸問題に対する関係機関との連携について考える。関係者による会議を開催し、情報共有や対応について検討する。	全国保健所長会
16:00	17:00	研修全体の質疑応答		研修全体を通しての総括を行うとともに、DHEATに関する受講者の共通認識を醸成する。	全国保健所長会

【研修企画、並びに実施協力】

地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

「災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業」

分担事業者：鈴木陽（宮城県塩釜保健所長）

事業協力者、助言者の先生方（氏名は研修当日の名簿に記載予定）

9 申込みから研修参加までの流れ

1. 申込：各都道府県がとりまとめ、別紙2 受講者登録票を提出する

(申込先) 一般財団法人 日本公衆衛生協会 健康危機管理支援部

kenshu@jpha.or.jp もしくは kenshu@jphakenkoukiki.mhlw.go.jp

(締切) **7月31日(金)**

2. 各都道府県が受講者登録票を協会に提出後、受講者各個人にて旅費登録フォームへ回答する

(URL) <https://forms.cloud.microsoft/r/xh4iTGa7mi> ※URLでの回答が難しい場合は、Excel表を提出

(締切) **8月21日(金)**

3. 受講受付：当協会から都道府県に受講申込受付の連絡

研修システム(HCM-JPHA:noreply@hcm-jpha.jp)から受講者本人へメールにて

システム登録のご連絡(参加する研修開催予定日約2週間前から)

4. 受講者本人が研修システム(<https://hcm-jpha.jp/>)にログインし、

事前学習サイトで、e-learningを受講

5. 企画運営リーダー研修(保健所初動対応編：e-learning)の視聴

6. 企画運営リーダー研修(DHEAT活動編：集合開催)に参集し参加する。

7. DHEAT基礎編に、各会場でファシリテーターとして参加する。

当日のZoomアドレスは、各都道府県担当者へご案内いたします。

10 その他

- ・研修に係る受講料は無料です。
- ・受講承認された者の代理出席は不可とします。
- ・研修システムへのアクセス等が可能な端末を準備すると共に、以下のドメインが閲覧可能になるよう準備をお願いします。
hcm-jpha.jp、*.hcm-jpha.jp（サブドメインも利用予定のため2つとなります）
- ・旅費および修了証に関しては、以下に定めます。

【保健所初動編】

- (1) 保健所初動編は e-learning であり、参加する旅費は支出いたしません。
保健所災害対応研修(DHEAT 基礎編)の保健所初動対応編に、ファシリテーターとして参加する際の旅費についても、支出いたしません。
- (2) 保健所初動対応編のみの受講の場合、修了証の発行は行いません。

【DHEAT 活動編】

- (1) DHEAT 活動編に参加する旅費については、当協会の健康危機緊急時対応体制整備事業費から支出いたします。
なお、令和8年度の保健所災害対応研修(DHEAT 基礎編)のDHEAT 活動編に、ファシリテーターとして参加する際の旅費についても、当協会の健康危機緊急時対応体制整備事業費から支出いたします。
- (2) 保健所初動対応編、DHEAT 活動編両方の研修受講修了者に、修了証の発行を行うとともに、研修システムにおいて修了者名簿の管理を行います。

- ・その他、本研修の実施に関し必要な事項は当協会の定めにより実施します。

【お問い合わせ先】

一般財団法人 日本公衆衛生協会
DHEAT 研修担当：中臺・松川・由解・河西
〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目29番8号
TEL：03-3352-4283 FAX：03-3352-4282
Mail：kenshu@jphakenkoukiki.mhlw.go.jp
kenshu@jpha.or.jp